

第 15 回 志摩市景観審議会 事項書

日 時：令和 6 年 5 月 23 日(木)午後 2 時 00 分～

場 所：志摩市役所 本庁舎 401 会議室

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 議 題

- (1) 令和 6 年度志摩市景観事業スケジュールについて … 資料 1
- (2) 令和 5 年度志摩市景観計画に基づく届出件数について(報告) … 資料 2
- (3) 景観重要樹木の指定について(報告) … 資料 3
- (4) 令和 6 年度志摩市景観絵画コンクールについて … 資料 4-1～4-2
- (5) 志摩市景観計画の一部改訂(案)について … 資料 5

4. その他

・次回の開催について

5 閉会

第 15 回志摩市景観審議会 議事録（概要版）

会議の名称		第 15 回志摩市景観審議会		
開催日時		令和 6 年 5 月 23 日（木）午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分		
開催場所		志摩市役所 4 階 401 会議室		
事務局		志摩市 建設部 都市計画課		
出席者	委員	【出席委員】 浅野 聡、林 州啓、柘植 規江、鈴木 洋子、 山際 峰生 【欠席委員】 田邊 学、出口 勝美、溝口 幸夫、井上 摩紀		
	事務局	柴原 晃（建設企画監）、寺尾 桂一（都市計画課 課長）、佐々木 りえ（都市計画課 都市計画係長）、山本 知宙（都市計画課 都市計画係）、山本 陽平（全国豊かな海づくり大会推進プロジェクトチーム）		
公開・非公開		一部非公開	傍聴者数	0 人
— 開 会 — 事務局（寺尾）		○事務局の挨拶 ○委員挨拶		
事務局（寺尾）		○審議会の開催要件の確認 ・出席者 5 名、欠席者 4 名 ・志摩市景観規則第 24 条第 2 項の規定を満たすことによる会議が成立したことを報告 ○建設企画監から会長へ諮問書の提出 ○本日の配布資料の確認		
事務局（山本知）		■議題（1）「令和 6 年度志摩市景観事業スケジュールについて」 ○事務局の説明 （資料 1 に基づき説明） ・対面での審議会を今回と令和 7 年 1 月の年 2 回開催する。 ・「景観計画の一部改訂」のため書面決議を実施。 ・全国豊かな海づくり大会とコラボした第 4 回志摩市景観絵画コンクールを開催する。 ・景観条例に基づく届出については、随時受付を実施する。 ○ご意見・ご質問 ・特になし。		

事務局（山本知）	■議題（2）については非公開とする。 ■議題（3）「景観重要樹木の指定について（報告）」 ○事務局の説明 （資料 3 に基づき説明） ○ご意見・ご質問
山際委員	・地元ではおりきの松と呼ばれており、公園の名称についても「おりきの松公園」である。なぜ、今回の名称が「おりきさんの木」となったのか経緯を教えてください。
事務局（佐々木）	・元々、公園の名前の由来もおりきの松から「おりきの松公園」という名前になったが、※<u>三重県の樹木 100 選</u>の中でも「おりきさんの木」として登録されていた。現地の看板の方にも「おりきさんの木」として表示がされているため、まずそちらを正式名称として、景観重要樹木の第 1 号として登録するという経緯。 ※後日、確認したところ三重県の樹木 100 選ではなく、新みえ名木十選であった。
山際委員	・分かりました。
浅野会長	・地元の方からはおりきの松の方がいいという声は上がっているのか。
事務局（佐々木）	・そのような声はまだない。
浅野会長	・分かりました。
事務局（山本知）	■議題（4）「令和 6 年度志摩市景観絵画コンクールについて」 ○事務局の説明 （資料 4 に基づき説明） ○ご意見・ご質問

林副会長	・ 昨年は浜島小、中学校の、応募件数が 0 だった。今年は声かけはするのか。
事務局（佐々木）	・ 来月の校長会に、景観絵画コンクールの協力依頼予定。その際に、今回は海づくりとのコラボもあり、多くの作品を出してほしい旨を、依頼する。
林副会長	・ 分かりました。
浅野会長	・ 予算も決まっている中で厳しいと思うが、入賞者に配布する図書カードの最低額を 1000 円にしてはどうか。入賞者への最低金額が 500 円だと現在の物価では本を 1 冊買うのは厳しいと考えられる。
事務局（佐々木）	・ ありがとうございます。予算の問題もあるため、今後の課題として検討いただく。
浅野会長	・ よろしくをお願いします。
事務局（寺尾）	・ 今回海づくりの関係から、3 名、審査委員に入り、景観絵画コンクールの審査委員が 9 名となる。人数の部分について例年 6 名で審査をしているが、非常に白熱した審査となり、時間がかかっている。9 名になるとさらに時間がかかることが懸念される。人数のことでなにかご意見あればお聞きしたい。
鈴木委員	・ 確かに人数が増えることによって、審査時間は長くなる。しかし、関わっていただくのは非常にいいことである。
林副会長	・ 中学校の先生は、あと 1 人増やしていただけるとありがたい。作品の選び方等を、確認指導していただけるため。
事務局（佐々木）	・ 学校の先生は、どなたか派遣していただける予定。
柘植委員	・ 今回は海づくり大会のコラボということだが、対象作品は山や川といったものもあるため、海に寄せた作品が多くなる可能性があるのかが気になる。

事務局（佐々木）	・第3回まで景観絵画コンクールを開催しているが、紙ファイルの方にもあるように海を題材にした景観のポスターがもともと多い。今回の海づくりとのコラボで海の作品が多くなる可能性はもちろん考えられる。それでもやはり小中学生に海を中心に川や山もすべて繋がっていることを感じてもらい、志摩市の景観を再認識する機会としたい。
事務局（寺尾）	・今回の審査会に関しては、まずこれまで通りの形で進めたいと考えている。海づくりということで、海に寄ることはそれ以外を描いた子供たちにとって不利になることは避けたい。 審査にあたって、事前に審査会で、どのような形で進めるかは、また会長とも、相談しながら、事前に考えていく。
柘植委員	・ありがとうございました。
浅野会長	・審査については事務局からの提案通り9名で行う。景観絵画コンクールの審査については原案を基に先ほどの提案等を考慮しながら事務局で細かいところを詰めるようにお願いしたい。
事務局（佐々木）	■議題（5）「志摩市景観計画の一部改訂（案）について」 ○事務局の説明 （資料5に基づき説明） ○ご意見・ご質問
浅野会長	・基本的な方向性は特に問題ない。
柘植委員	・国立公園の管理計画では壁面に白色は使わずに、クリーム色やアイボリーを使うように指導を行っている。今回の田邊委員からの提案を見るとクリーム色やアイボリーも使わない方がいいというふうに見えた。志摩市の景観計画ではこの2色を除いた方がいいのかお伺いしたい。
浅野会長	・田邊委員にクリーム色やアイボリーの項目を補足で聞いてみます。事務局から確認します。

鈴木委員	・ 60 ページの、景観重要樹木指定第 1 号、おりきさんの木のところで、樹容特徴は樹齢を 130 年の括弧が、令和 6 年 2 月現在とある。ホームページでは、3 月時点となっているため、ここはあわせた方がいい。
事務局（佐々木）	・ 修正いたします。
事務局（寺尾）	・ 景観計画の改定については 7 月ごろに書面決議を予定。答申案を作成して委員の方々にはご確認いただく予定。
浅野会長	・ 分かりました。第 16 回は書面決議、第 17 回に景観計画の改定の報告という形ですね。
事務局（寺尾）	・ 第 16 回の審議会を令和 6 年 7 月に書面決議にて開催予定。 ・ 第 17 回の審議会を令和 7 年 1 月に対面にて開催予定。
— 閉会 —	○閉会の挨拶